

(3) 近年(H22~30年度)のゴルフ場排水口での水質調査結果のうち、水産指針値を超過する農薬

一般名 (超過検体数)	用途	水産指針値 ($\mu\text{g/L}$)	最高検出値 ($\mu\text{g/L}$)	適用作物			製品事例 ※ 括弧内は適用作物及び混合相手の成分を記載 ※ 「樹木」は樹木類(木本植物、花木類)の略、「花き」は花き類・観葉植物の略 ※ 当該有効成分を含有する一部の製品名を記載	芝、花き等に 用い、水産基 準値とPECが 近接(10倍以 内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
				芝	樹木	花き			
1 ダイアジノン (9) ※水濁の暫定指針値:50 $\mu\text{g/L}$	殺虫剤	0.77	10	○	○	○	ダイアジノン乳剤40(芝)、ダイアジノン水和剤34等(樹木)、オンダイアエース粒剤(樹木、花き、ベンフラカルブとの混合剤)、ダイアジノンSLゾル(芝、樹木)、ランダイヤ粒剤(芝、メソミルとの混合剤)	◎	◎
2 ベルメトリン (1)	殺虫剤	1.7	10	○	○	○	アディオン乳剤(樹木、花き)、園芸用キンチョールS(花き、トリホリンとの混合剤)、カダンP(樹木、花き、TPNとの混合剤)、エンバーMC(芝)、カダンSPⅡ(樹木、花き、チオファネートメチルとの混合剤)、ムシキントール(花き、イミベンコナゾールとの混合剤)、オルトランMP(樹木、花き、アセフェート・イミベンコナゾールとの混合剤)、ベニカX乳剤(樹木、花き、ミクロブタニルとの混合剤)、ガーデンガードAL(樹木、花き、テトラコナゾールとの混合剤)、ベニカDX等(樹木、花き、プロフェジン・ミクロブタニルとの混合剤)	◎	◎
3 イミノクタジナルベシル酸塩及び イミノクタジン酢酸塩 (2) ※水濁の暫定指針値:60 $\mu\text{g/L}$	殺菌剤	27	52	○	○	○	ポディーブロー水和剤(芝、ポリオキシンの混合剤)、カシマン液剤(芝)、ミステラン水和剤(芝、テウラムとの混合剤)、モノクタジンフロアブル(芝、メプロニルとの混合剤)、ベルコート水和剤(樹木)、ベルコートフロアブル(花き)、ポリベリン水和剤(樹木、花き、ポリオキシンの混合剤)、ペフラン液剤25(花き)	◎	◎
4 アゾキシストロビン (1)	殺菌剤	280	400	○		○	ヘリテージ顆粒水和剤(芝)、シバンバフロアブル(芝、シプロコナゾールとの混合剤)、ダイフフロアブル(芝、ジフェノコナゾールとの混合剤)、ユニフォーム粒剤(花き、メタラキシルMとの混合剤)、アミスター20フロアブル(花き)	◎	
5 オキシシン銅又は有機銅 (3)	殺菌剤	18	40	○		○	オキシラン水和剤(芝、キャプタンとの混合剤)、グリーンオキシラン水和剤(芝、キャプタンとの混合剤)、オキシンドー水和剤80(芝、花き)、キノドー水和剤40(芝、樹木、花き)、ドウグリーン水和剤(芝、樹木)、ロブドー水和剤(芝、イブゾオンとの混合剤)、ドーマイシン水和剤(花き、ストレプトマイシンの混合剤)	◎	◎
6 ピロキサスルホン (9)	除草剤	7.4	50	○			ソリスト顆粒水和剤(芝)		

注: 超過検体数は、都道府県から環境省に報告のあった調査結果のうち、令和2年3月27日現在の水産指針値を超過する農薬数。

平成30年度調査では、ダイアジノン1件とピロキサスルホン4件で超過の事例があった。